

新設大和日本語学校設立式報告。

新たな日本語教育に関するポリシーを掲げた大和日本語学校が、マラテ市内サンアンドレスにて設立され、日比の多くの参列者をお迎えして無事・盛大に発会式を迎える事が出来ました。大和日本語学校は、従来の日本語教育に最も不足していると言われている会話能力の涵養カリキュラムに力を入れて、日本国トップレベルの日本語教育専門教師を配置し、通常に授業に並行して学習可能になる様に土日及びアフターファイブにオンライン受講できる様に致しました。又新たな教材の採用と共にその教材に合った対面教育方法を構築し、予復習・独習が簡単に出来る様にも配慮した教育方針を掲げて居ます。同時に、それぞれの特定技能の教育を司る大学・実業学校・を組織しその卒業生を優れた連合体内の日本語学校に入校させるようにして、特定技能試験合格後は優秀な送り出し機関に登録される様にしております。加えて経済特区における日本からの投資企業に人材供給している国内人材派遣企業も連合体仲間に加わり、日本国からの投資企業にて実地に産業経験を重ねたスキルワーカーを数千人来日予備軍としてプールして居ます。これらの人材育成に関わる団体をサポートする地方自治体の代表や特定技能教育や資格の付与を司る政府機関TESDAの強力なサポートのみならず日本側からはJITCOの大和日本語学校の発会式御参加を得て、連合体「ロード・トゥー・ジャパン」は船出いたしました。

日本国のあらゆる産業部門に対応する為の資質の高いフィリピン労働者の選別・教育・資格取得・日本国産業への送り出しと共にそれを持続性を持って実現するワンストッププロジェクトとし、且つ又送り出し費用の徹底的な合理化の実現によって、日本国の不足する人材需要に合目的な人材を供給出来る最強・且つ最良のシステムとしております。

又日本国からの投資・貿易・会社設立などの案件に関しましては、大和日本語学校内に設置されるssw-pc サテライト・オフィスが、日本国外国人労働者受け入れ企業に対するフィリピンワーカーの紹介を行うと同時に、上記目的のために必要な優秀な弁護士や会計士の紹介、関係行政機関、信頼性高いアドバイザー紹介などを無償支援しており、21世紀の日比間の総合交流に貢献して居ます。

ほん大和日本語学校が中核である「連合体=federation」(組織図参照)は日本国の各地域に登録支援機関である強力なパートナーを募集しています。

募集地域は以下の10地区です。

- (1) 北海道地区。
- (2) 東北地区。
- (3) 北関東地区。
- (4) 関東地区。
- (5) 中部地区。
- (6) 北陸地区。
- (7) 関西地区。
- (8) 山陽地区。
- (9) 山陰地区。
- (10)九州地区。

(11)尚、ご連絡とお問合せは、sse-pcのホームページから、又は090-1823-2219宮本の携帯までお願いいたします。